クサビ足場概算テンプレ PRO 版マニュアル【 v2.5】

このマニュアルは、PRO 版を初めて使う人から現場監督・積算担当・工事部長まで、誰でも完全に理解できるように、文章のみで極限まで詳細に説明した決定版です。

■1. PRO 版の特徴 (無料版との明確な違い)

PRO 版は『概算の無料版』とは根本的に設計思想が異なります。実務の現場で必要とされる以下の高度な要素を網羅しています:

- A/B/C 社の 3 社比較を自動化(業者選定の根拠資料)
- ●最安値・最安坪単価を自動で青色ハイライト
- ●階段ユニット・メッシュシート・追加項目を自動積算
- 共通条件(面積・日数・現場名)で3社条件を統一
- 日割り/月極を自動判定し長期案件でも正確な月換算
- 法令チェック (安衛則 562~565) で安全基準の目安を確認
- 結果シートが提案資料としてそのまま使用可能なレイアウト

■2. シート構成の超詳細解説(初心者向け)

PRO 版には複数の入力・確認・結果シートがあり、それぞれ明確に役割が分かれています。

【入力_共通】

全社に共通する条件を設定。間違いを防ぐ最重要シート。

【入力_A 社 / B 社 / C 社】

それぞれの業者の単価・諸経費・階段・メッシュを入力。

【法令チェック】

安衛則 562~565 の基本要件を満たしているか整理。

【結果(比較)】

3 社の総額・坪単価・最安業者を瞬時に判定。元請け提出用。

■3. 入力_共通シート(最重要)の操作方法を徹底解説

このシートで設定した内容は A/B/C すべての社に共通します。必ず最初に設定してください。

●『架面積 (㎡)』

外周×足場高さで算出します。

例:外周 42m、高さ 7m → 42 × 7 = 294 ㎡。

誤差を避けるため、少し多めに入力する現場も多いです。

● 『リース期間(日)』

1~180 日の範囲で設定。ここが長期現場で最も重要。

例:45 日 \rightarrow 45/30 = 1.5 ヶ月として計算。

● 『現場名・足場種類・建物種別』

結果シートに反映され、書類として出す際に有効。

■4. 各社(A/B/C)の単価入力の完全ガイド

各社の入力シートには、黄色セルにだけ入力します。以下が項目詳細です。

リース単価(円/m²・月)

相場:180~250 円

●組立解体単価 (円/m²)

相場:700~1,000 円

● 諸経費 (運搬・車両・人件費)

相場:30,000~60,000 円

●階段ユニット単価(1基あたり)

相場:10,000~20,000 円

● メッシュシート単価 (円/m²)

相場:150~220 円

● 階段数量/メッシュ数量

階段:1~2 基が多い。

メッシュ:200~600 m³が多い。

■5. PRO 版の計算仕様 (無料版との違いを完全理解)

PRO 版は内部の非表示シートで詳細な積算を行い、無料版とは次の点で大きく異なります:

【リース料の計算】

リース単価×架面積×(日数÷30)

【施工費 (組立解体)】

施工単価×架面積

【階段費】

階段単価×基数

【メッシュ費】

メッシュ単価×面積

【総額】

(リース+施工+階段+メッシュ+諸経費)

【坪単価】

総額 ÷ (架面積 ÷ 3.3)

■6.3 社比較の読み方(最安値判定のロジック付き)

結果シートでは3社の総額が自動で横並びで表示され、最安値のセルが青くハイライトされます。

【判断基準】

- 総額差が 5%以内→金額以外の条件も考慮(信頼性・実績)
- 総額差が 5~10% → 最安業者が現実的に有利
- 坪単価が著しく低い → 元請けへの説明に使える

■7. 日割り/月極の自動判定を詳しく解説

この機能は長期現場における計算ブレを防ぐ最重要の機能です。

● リース期間が30日未満→日割り計算

例:15 日→(15÷30) = 0.5 ヶ月として計算

●30 日以上→月極換算

例:45 日→(45÷30) = 1.5 ヶ月のまま計算

■8. 法令チェック(562~565 条)をさらに深く解説

法令チェックでは、安衛則の基準を満たしているかを判定します。

● 作業床幅: 40cm 以上

● 手すり:85~110cm (推奨)

● 中さん: 床~手すりの間の 1/2 以上

● 幅木: 10cm 以上

● 昇降設備:梯子または階段を設置

赤:不適合→是正必須 黄:注意→現場判断 緑:適合→問題なし

■9. つまずきやすいエラーの対処法(初心者救済)

- #VALUE → 全角数字が混ざっている可能性
- #REF → 数式を消した可能性(復元推奨)
- 日数エラー → 180 日以上は入力不可
- ●単価が反映されない→空白セルがある

■10. 現場監督のための応用テクニック

- ●面積を少し多めに入れて安全側に調整
- 階段単価の差=会社の手間の差
- ●メッシュ量の違いは安全意識の違い
- ●坪単価は施主説明で最強

■11. 最後に(この PRO 版の価値)

PRO 版は、単なる積算ツールではなく"判断ツール"として設計しています。あなたの現場判断を強化し、積算時間を大幅に短縮します。ぜひご活用ください。